

令和4年度

第8号

荻窪中学校学校便り

令和4年12月21日発行

地域とともに

副校長 池田和幸

早いもので令和4年も残すところおよそ10日となりました。漢字能力検定協会が毎年発表している今年の漢字は「戦」だそうです。2月にロシアのウクライナへの軍事侵攻が発生し、未だに終結の兆しは見えません。北朝鮮によるミサイル発射実験も毎月のように繰り返されており、止める気配はありません。7月には安倍元首相の暗殺事件がありました。振り返ってみるとこれだけの出来事が起こっていますので、「戦」という漢字が選ばれてしまうのも仕方ないことなのかもしれませんと感じます。令和5年はもう少し明るい話題が増えていくことを願っています。

先日、荻窪中学校区地域教育連絡協議会（地教連）の懇談事業が桃井第三小学校で開催されました。地域の青少年に関わる方にお集まりいただき、様々な情報交換を行いました。その中で「西荻北児童館がなくなり、善福寺児童館は子育てプラザになってしまい、この地域の中高生の居場所が減ってしまった。」という話があがりました。しかし、「善福寺子育てプラザは乳幼児だけではなく、中高生委員が残ったことで中高生の活動拠点としての機能があることはとてもありがたい。」という話もあがりました。子育てプラザの職員の方にお話をうかがうと、「まだ手探り状態だけど、中高生が関わる様々な活動をしていきたい。」とのことでした。小学生の放課後居場所事業や学童クラブなども、運営は民間団体が行っているそうですが、監督は子育てプラザが行っているとのことでした。そういったお話をうかがっている中で、本校の近くに子育てプラザがあり、地教連での関わりを中心として、様々な場面で中高生まで一緒に活動する機会が作れる土台ができていると感じました。

来年の2月末でコロナ禍になって3年が経過します。徐々に様々な活動が再開してきているものの、まだまだ元通りとは言えない状況になっています。「コロナ禍前は本校の生徒にボランティアを呼びかけると、かなりの人数が参加してくれた」という話を聞きます。今年度生徒に様々なボランティアの呼びかけをしているものの、なかなか人数が集まりにくい状況になっています。この3年、様々なイベントが中止になった中で、生徒は自分に直接関わらないものに关心が向くくなっているのかもしれません。

12月11日（土）に「荻中フェスタ」を開催しました。昨年度は小学生の参加について学年と人数を制限しましたが、今年度は学年を3年生以上に制限したものの、人数制限は行わず実施しました。120人の参加申し込みがあり、当日は95人の小学生が集まりました。今年度は実行委員の生徒を中心にお化け屋敷や射的といったコーナーを企画し、昨年度よりもスケールアップすることができました。小学生に対して丁寧に対応する姿や、閉会式で楽しかったと小学生に告げられて、素直に喜ぶ姿を見ていると、異年齢の交流では生徒が学ぶことが多いということを改めて実感しました。この「荻中フェスタ」の主催は地教連です。子育てプラザの方にお化け屋敷の小道具を準備していただいたり、青少年委員の方に様々な手配をしていただいたりと、地域の方の様々な協力をしていただいています。

コロナ禍で地域の方と関わる活動が減ってしまいましたが、荻窪中学校区にはこのような貴重な地域という財産があることをふまえ、地域にある学校として地域とともに子どもの健全育成に努めを果たしていきたいと思います。少しずつの歩みになると思いますが、3学期も様々な活動に取り組んでいきたいと思います。

東京都中学校国語教育研究会 研究授業

12月5日(月)に2年A組で鈴木教諭による東京都中学校国語教育研究会の研究授業が実施され、意見文の作成についてICT機器を活用した授業を行いました。



ICT 活用教育 DAY



12月10日(土)の土曜授業では「ICT活用教育DAY」を実施いたしました。1、2年は総合的な学習の時間の発表会を行いました。また、3校時は避難訓練を兼ねて、地震になった時にどう身を守ればよいかについて考える学級活動を全学年で行いました。

理科出前授業(3年)

12月2日(金)済美教育センターから講師が来校し、移動プラネタリウムを用いた出前授業が行われました。クラスごとに2グループに分け、講義と見学に分かれて学習を行いました。



東京都教育委員会 デジタル教科書授業実践開発事業モデル校訪問

12月1日(木)に東京都教育委員会指導部指導企画課と済美教育センターの方が来校し、本校で使用している学習者用デジタル教科書を用いた授業見学と活用の現状についての意見交換を行いました。デジタル教科書の利点を活用しながら、子どもたちの学びを広げていくために、今後も使用する場面を工夫して、充実した授業が行えるようにしてきたいと思います。



杉並区中学校対抗駅伝大会2022



12月11日(日)に第23回杉並区中学校対抗駅伝大会2022が都立和田堀公園競技場周辺の特設コースで開催されました。3年ぶりに男女の参加となりました。男子は24位で完走し、女子は昨年度の17位から大躍進の5位でゴールしました。本校の生徒も多数沿道から声援を送っており、選手はとても勇気づけられたようでした。なお、駅伝大会のためにPTAからのぼり旗を寄贈していただきました。

3年生応援メニュー



1年生が家庭科の授業で考えた「受験に向かう3年生への応援メニュー」が給食に登場しました。ランチメールに代表生徒によるメニューの絵と心がこもったメッセージが添えられていました。これから受験シーズンが本格的になります。学校全体で進路決定に向けて努力する3年生の姿を応援しています。



歳末たすけあい街頭募金

12月5日(月)歳末たすけあい・地域福祉活動募金の街頭募金活動に生徒が参加しました。雨で人の往来が少ない中でも、6万円を超える金額をご協力いただきました。寒い中でもしっかりと声をだして呼びかけている生徒の姿が印象的でした。

荻中フェスタ



12月10日(土)に荻中フェスタを開催しました。子ども実行委員を中心に企画・運営を行いました。今年度は射的・お化け屋敷のコーナーを設置し、部活動の企画；以外にも小学生が楽しめるコーナーを設置しました。「時間が短かった」、「面白かった」という小学生の声を聞いて、中学生が嬉しそうにしている様子がみられました。

CS懇談会(保護者)



11月30日(水)に保護者対象のCS懇談会を行いました。「しあわせな学校」について学校運営協議会委員と様々な意見交換を行いました。話し合いの内容につきましては、3学期発行のCS便りでお知らせいたします。

【栄光の記録】

第23回 杉並区中学校対抗駅伝大会2022

女子の部

第5位

第21回「佐藤太清記念中学生絵画展」

佐藤太清賞

3年B組 □□ □□

入選

3年A組 □□ □□

12月・1月の主な行事予定

- 12月21日(水) 菅平移動教室保護者説明会(2年)
12月23日(金) 大掃除・終業式
12月26日(月) 冬季休業日(始)
12月29日(木) 学校閉庁日(始)
1月 3日(火) 学校閉庁日(終)
1月 5日(木) 冬季休業日(終)
1月 6日(金) 始業式
1月12日(木) 都立推薦出願
1月13日(金) 英語検定
1月14日(土) 土曜授業(福祉教育DAY)
※冬季の学校閉庁日は全て施錠されます。
校地内に立ち入ることはできません。

- 1月15日(日) 私立推薦出願
1月16日(月) 全校朝会・安全指導
1月17日(火) 避難訓練
1月20日(金) 専門委員会・評議執行委員会
漢字検定
1月21日(土) ウインターコンサート
1月22日(日) 私立推薦入試
1月23日(月) 生徒会朝会
私立推薦発表・手続き
1月25日(水) 移動教室前健康相談(2年)
1月26日(木) 都立推薦入試